事業番号	101

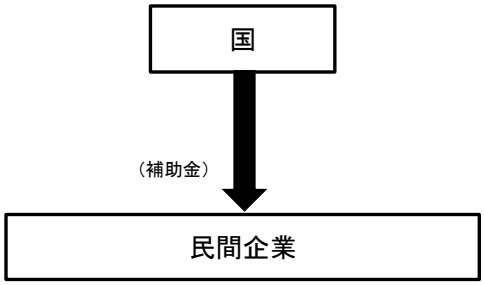
「好循環実現のための経済対策」進捗状況シート（国土交通省）

対策の柱立て（大区分）	Ⅰ．競争力強化策	担当部局	総合政策局公共交通政策部
対策の柱立て（中区分）	３．2020年オリンピック・パラリンピック東京大会開催を契機とした都市インフラ整備等		
対策の柱立て（小区分）	（1）交通・物流ネットワーク等の都市インフラ整備等	担当課	交通支援課
対策における施策の名称	バリアフリー化の推進による公共交通の充実		
事業名	地域公共交通確保維持改善事業	新規/既存	既存
平成25年度補正予算額	13.50億円	一般会計/特別会計（特会の場合には名称も記載）	一般会計
事業の概要	鉄道駅等におけるエレベーターの設置等による段差解消、ホームドアの設置による転落防止対策等のバリアフリー化設備を整備する。		

実施方法										
		直接実施		委託・請負		補助金	○	負担金		交付金
		貸付金		その他（　　）						

基金（新規造成/既存基金への積み増し）			
アウトプット指標（進捗指標）	平成26年3月末までに交付決定率100%を達成。		
関連する行政事業レビュー事業番号	279	関連する基金シート番号	

実施スキーム



事業の進捗状況

・平成26年3月末までに全ての事業について交付決定を行った。
・平成26年6月末時点の補助金の交付決定率は99．5%。
・補助対象民間企業とバリアフリー化設備整備の施工事業者との間で、平成26年3月より、順次、契約の締結を開始。

主な受注企業・団体名、補助金交付先企業・団体名

【補助金交付決定先企業名】
東海旅客鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、東京急行電鉄株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、山陽電気鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、京阪電気鉄道株式会社、横浜高速鉄道株式会社、株式会社名門大洋フェリー、南海電気鉄道株式会社、江ノ島電鉄株式会社、名古屋鉄道株式会社

事業に関するURL（事業実施場所、補助先等）